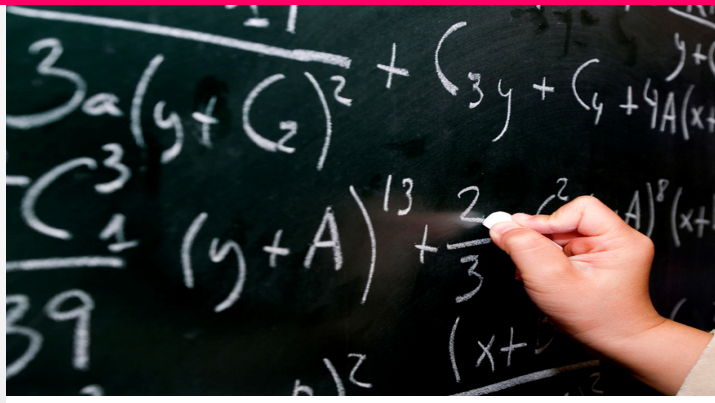


大学における根拠に基づく 教学改善とIR

根拠に基づく教学改善とはどのように果たされるのでしょうか？本フォーラムでは教学IRをテーマとし、先進的IRの取り組みを展開しているアメリカとオーストラリアの大学の上級管理職をお招きして、さまざまなデータや情報に基づく教育改善のあり方について理解を深める機会とします。学外の方も参加いただけます。ふるってご参加ください。



司 会： 沖 裕貴 教育開発推進機構 機構長補佐

開会挨拶： 川口 清史 立命館大学総長

「教学改善とIRについて」 鳥居朋子 教育開発推進機構教授

講演（※同時通訳付）

デイビッド・ドウエル 氏
米国・カリフォルニア州立大学ロングビーチ校
戦略的計画担当副学長

トッド・ウォーカー 氏
豪州・バララット大学、学習・質保証担当副学長

コメント及び パネルディスカッション

デイビッド・ドウエル氏
トッド・ウォーカー氏
米山 裕 教学部副部長（文学部教授）
鳥居朋子 教育開発推進機構 教授

閉会挨拶： 石井秀則 教学部長

※フォーラム終了後、ゲストを囲んで懇親会を開催します。（参加費1,500円）

2012年1月27日(金)13：30-15：40

朱雀キャンパス1階 多目的ホール

申込方法：1/25(水)までに fd71cer@st.ritsumei.ac.jp までメールでお申込ください。

※メールタイトルは「1/27 教学実践フォーラム」とし、所属、お名前、懇親会のご出席有無をご連絡ください。

お問合せ：教育開発支援課 川本・青山 (075-465-8304)